

06 株式会社 Tryfe



福岡で都市農業者との交流型マルシェを開催！



都市型マルシェ（福マルシェ）開催の様子



子ども向けワークショップ（やさすくい）の様子



農業体験ツアーの様子



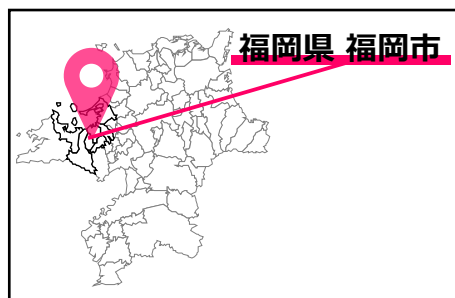
プランター栽培の様子

都市農業地域共生推進等支援事業

01

地域支援型

マルシェ等の開催



事業の背景

<現状>

- ・福岡市は、市街地から農業地域まで車で30分と立地の利点があり、都市住民へ新鮮な農産物が供給できる環境となっている。
- ・また、都市住民をターゲットにした、貸し農園や農業体験サービスを提供する農業者が近年増加している。

<課題>

- ・都市住民の多くは、市内で貸し農園や農業体験ができることを知らないため、福岡市の都市農業の認知度は低い。
- ・また、近隣に農地がありながらも、地域の都市農業者と直接交流する機会が少なく、都市農業の多様な機能に関する情報発信も不足している。

取組概要

◆実施体制

都市住民で構成された運営メンバーと地元の都市農業者が連携し、マルシェを開催した。

◆取組内容・効果

- ・都市農業者と都市住民が直接交流できる都市型マルシェ（福マルシェ）を福岡市内の4拠点で計19回開催した。（2022年4月～2023年3月）
- ・マルシェでは農産物の販売だけでなく、子ども向けワークショップを開催するなど、多世代にわたって都市農業の魅力を発信した。
- ・マルシェ来場者を対象に、都市農業者の農園に訪問する農業体験ツアー（福ベジ部）を開催した。
- ・福ベジ部の一環として、都市農業者の指導の下、ベランダでのプランター栽培やオンライン交流会を実施し、都市住民が自宅でも楽しめる農業イベントの企画に取り組んだ。